

国民投票が沖縄で開催される（2/24）まで辺野古/大浦湾の埋め立てを止める署名

以下のアドレスはホワイトハウスの署名です。すべて英語ですが、サイトの右側にファーストネーム、セカンドネーム、メールアドレスの3か所だけ入れて、下のsign Nowをクリックすれば終了です。直後にホワイトハウスから返信メールが来ます。是非、お試しください。

<https://petitions.whitehouse.gov/petition/stop-landfill-henoko-oura-bay-until-referendum-can-be-held-okinawa>

以下は画面の翻訳です

国民投票が沖縄で開催されるまで辺野古/大浦湾の埋め立てを止める

**ご協力を
お願いします！**

2018年12月8日にRKによって作成された

トランプ大統領：民主的な国民投票が可能になるまで、沖縄での埋め立て作業を中止してください。今年の初め、沖縄の人々は、Henoko / Oura Bayで建設を中止することを前提に、Denny Tamaki知事を圧倒的に選んだ。湾は沖縄の生態系の中核的な部分です。しかし、日本政府と米軍は、これまでのところ、玉城知事と沖縄の人々の民主的な意志を認めていません。建設の不可逆部分は、12月14日（日本時間）に開始する予定です。これが許されるならば、それは確かに沖縄の人々の間で強い反米感情を招くでしょう、そして永遠にアメリカと沖縄の関係に負担をかけます。建設にHALTを注文し、民主主義が勝つことを確認してください。アメリカは確かに名誉あるそして素晴らしい国であることを沖縄に示してください。

2019年 3.8 国際女性デー岩手集会

3.8 国際女性デー

1857年にニューヨークで起きた工場火災で多くの女性労働者が亡くなりました。工場に鍵がかかっていたために逃げられなかったものです。その後、低賃金や長時間労働に抗議する動きが徐々に広がりつつありましたが、1908年、ニューヨークの労働者街で女性たちがパンと参政権を要求して行ったデモが由来と言われています。シンボルは、パン（十分な食事のできる賃金）とバラ（人権）です。

日時： 2019年3月2日(土) 13:00~15:45

場所： プラザおでって 3F おでってホール

内容： 講演やリレートークを予定しています。

講演： 「声を上げるのは今！～私たちの未来のために～」

講師： 大久保 真紀さん（朝日新聞東京本社記者・朝日新聞編集委員）

初任地は盛岡支局で、主に社会部畑をあるいてきた。

著書には『ルポ児童相談所』、『中国残留日本人』等がある。

当日は、バラとパンの抗議を受け継いで、バラのしおりと花巻市のるんぴにい美術館内にある「ちゃい星が丘工房」のバターロールを参加者全員に配る予定です。女性限定の集会ではありません。多くの皆さんの参加をお願いします。



昨年の集会の様子